

東京大学でアート研究？

地方出身若手研究者による-

中高生のための座談会

女子中高生向け進路選択支援企画

2026年9月18日(金)

17:30~19:30

zoomによるオンライン開催

お申し込みはこちら▶

定員：100名(定員に達し次第、応募を締め切ります。)

学校の教室などで、集団で視聴される場合は、
1名分としてご登録ください)



Include
ジェンダー・エキイティ推進オフィス
Office for Gender Equity

話題提供者

針貝真理子(演劇学)

星野太(美学)

松井裕美(美術史)

東京大学でアート研究？

本座談会の話題提供者3人は、それぞれ東京とは違う街で生まれ育ち、現在は東京大学の教員として、芸術関係の分野を専門とする研究・教育に従事しています。学問や芸術の世界を活気あるものにしているのは、そこで活躍している人々の多様性です。しかしこの多様性を尊重するためには、多くの課題もあります。そこでこの度は、そうした問題意識を共有する私たち3人の教員が、中高生みなさんに向けて、それぞれの経験や考えを語り合う座談会の場を設ける運びとなりました。

芸術関連の研究者や地方出身の東大教員、女性の大学教員、あるいは子育て中の大学教員の話聞いてみたい、という中高生の皆様のご参加を、心より歓迎します。なお、本座談会は、「女子中高生向け進路選択支援企画」として開催されますが、上記の問題意識や関心を共有する男子中高生や、中高生の教育に携わる方々にも、ご参加いただけます。

主催：地方出身若手研究者による中高生のための座談会開催委員会
後援：多様性包摂共創センター ジェンダー・エクイティ推進オフィス
連絡先：tayosei.shingaku.kikaku@gmail.com
参加登録フォーム：<https://forms.gle/8pQGvMTmBr24viRC6>

お申し込みは
こちら▼



地方出身若手研究者による、

中高生のための座談会

